

石川県流域下水道事業の業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事業の令和3年10月1日から令和4年3月31日まで（以下「下半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和4年7月6日

石川県知事 馳 浩

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区）、加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）及び加賀沿岸流域下水道（大聖寺川処理区）で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月、大聖寺川処理区は平成7年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区 分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道（犀川 左岸処理区）
着 手 年 度	昭和58年度	昭和63年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成7年12月	平成6年12月
管 渠 延 長	34km	17km	23km
処 理 場	翠ヶ丘浄化センター	大聖寺川浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポ ン プ 場	6ヶ所	2ヶ所	—
水 処 理 方 式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水	濃縮→消化→脱水
処 理 能 力	43,000m <sup>3</sup> /日	18,400m <sup>3</sup> /日	50,300m <sup>3</sup> /日
関 係 市	小松市、能美市、白山市	加賀市	金沢市、白山市、野々市市

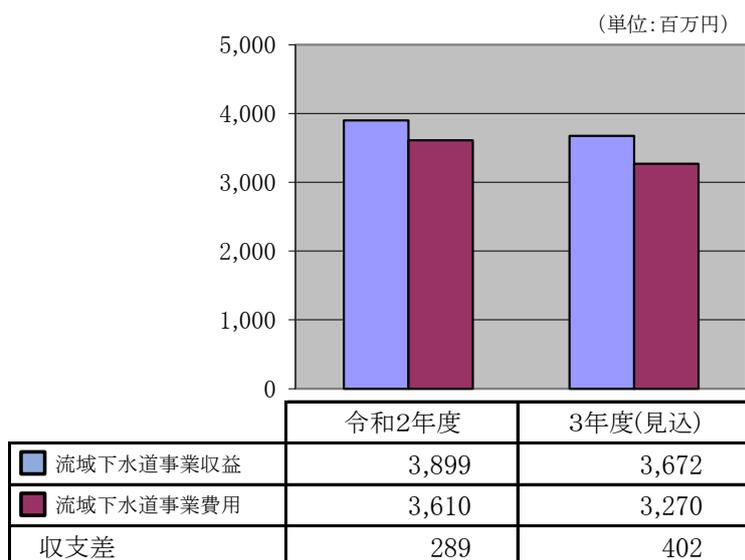
(注) 管渠延長及び処理能力は、令和4年4月1日現在です。

●年度別処理水量

(単位：m<sup>3</sup>)

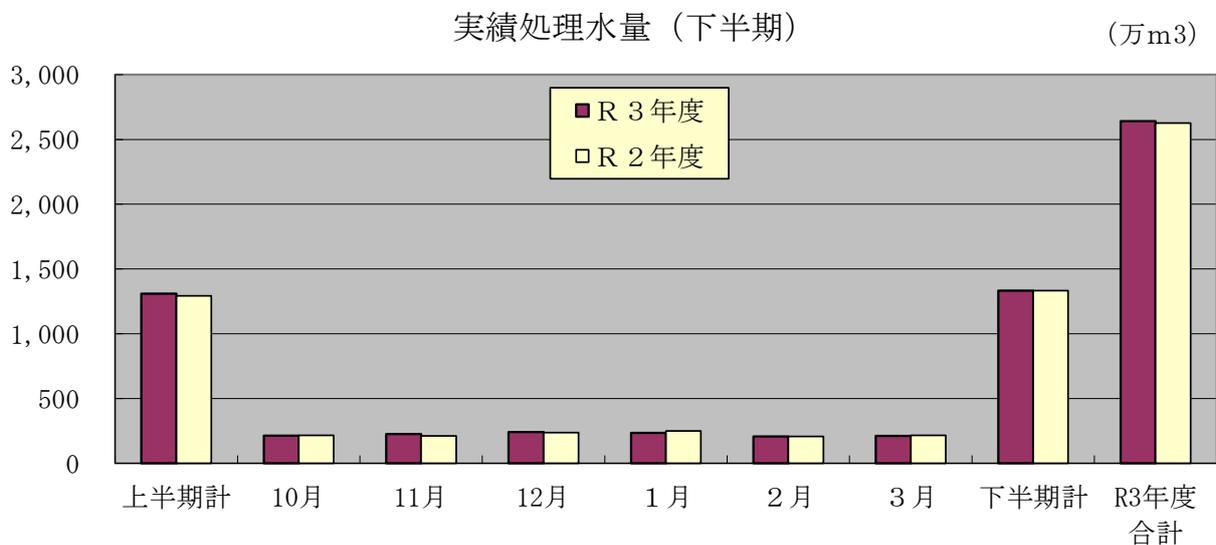
年度	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合計
平成29	8,743,672	3,062,741	14,057,719	25,864,132
平成30	8,625,251	3,036,834	13,815,834	25,477,919
令和元	8,347,112	2,916,874	13,580,720	24,844,706
令和2	8,916,161	2,999,691	14,345,165	26,261,017
令和3	9,044,677	3,005,174	14,368,315	26,418,166

● 過去2箇年の収益的収支決算



2 下半期における業務状況

下半期における実績処理水量は、1,332万立方メートルとなりました。



(単位: m<sup>3</sup>)

区分	上半期計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期計	合計
R 3年度	13,097,118	2,137,925	2,249,795	2,407,367	2,348,867	2,059,410	2,117,684	13,321,048	26,418,166
R 2年度	12,924,957	2,148,360	2,120,633	2,362,077	2,491,467	2,060,573	2,152,950	13,336,060	26,261,017

### 3 下半期における予算の執行状況

#### (1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	下半期執行額	累計B	執行率B/A
収 入	流域下水道事業収益	3,850,506	2,736,692	3,842,382	99.8%
	営 業 収 益	1,729,451	864,727	1,729,454	100.0%
	営 業 外 収 益	2,121,055	1,871,965	2,112,928	99.6%
支 出	流域下水道事業費用	3,471,368	2,741,097	3,411,252	98.3%
	営 業 費 用	3,314,556	2,633,001	3,255,464	98.2%
	営 業 外 費 用	156,812	108,096	155,788	99.3%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料や減価償却費です。

#### (2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	下半期執行額	累計B	執行率B/A
収 入	資 本 的 収 入	(1,440,359)	(1,440,359)	(1,440,359)	(100.0%)
		736,629	291,587	291,587	39.6%
	企 業 債	(252,000)	(252,000)	(252,000)	(100.0%)
		150,000	63,000	63,000	42.0%
	国 庫 補 助 金	(937,717)	(937,717)	(937,717)	(100.0%)
		449,750	175,809	175,809	39.1%
支 出	建 設 負 担 金	(250,642)	(250,642)	(250,642)	(100.0%)
		134,679	51,192	51,192	38.0%
	他 会 計 補 助 金	2,200	1,586	1,586	72.1%
	資 本 的 支 出	(1,440,359)	(1,433,244)	(1,440,359)	(100.0%)
		1,354,005	597,209	904,710	66.8%
	建 設 改 良 費	(1,440,359)	(1,433,244)	(1,440,359)	(100.0%)
	760,915	298,262	311,621	41.0%	
	企業債償還金	593,090	298,947	593,089	100.0%

( )は、令和2年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

収入の主なものは、国交付金、関係市からの建設負担金及び令和2年度及び令和3年度同意(許可)債の受入れです。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

#### 4 資産、負債及び企業債の状況

下半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

##### (1) 資産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
固 定 資 産	45,779,078	45,796,724	1,582,904	2,004,549	45,375,079
流 動 資 産	1,734,464	717,971	4,395,747	3,250,818	1,862,900
計	47,513,542	46,514,695	5,978,651	5,255,367	47,237,979

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

固定資産の減少額の主なものは、減価償却による資産減耗分です。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

##### (2) 負債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
固 定 負 債	6,097,793	6,097,793	318,285	560,714	5,855,364
流 動 負 債	1,885,865	481,782	2,482,167	1,178,567	1,785,382
繰 延 収 益	31,784,815	31,784,815	1,395,740	1,730,222	31,450,333
計	39,768,473	38,364,390	4,196,192	3,469,503	39,091,079

固定負債の増加額の主なものは、企業債の借入によるものです。

固定負債の減少額の主なものは、令和4年度償還予定企業債を流動負債に振り替えたものです。

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

##### うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	9月末現在高(A)	下 半 期		3月末現在高 (A)+(B)-(C)
			増加額(B)	減少額(C)	
財 務 省	2,638,760	2,489,371	63,000	151,314	2,401,057
地方公共団体金融機構	3,682,464	3,546,335	93,000	137,888	3,501,447
北 國 銀 行	280,125	271,500	0	9,745	261,755
はくさん信用金庫	0	0	159,000	0	159,000
計	6,601,349	6,307,206	315,000	298,947	6,323,259

増加額は、令和2年度及び令和3年度同意(許可)債受入分です。

減少額は、定期償還分です。

5 令和4年度当初予算の概要及び事業の経営方針

(1) 予算の概要

ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
流域下水道事業収益	3,721,394	流域下水道事業費用	3,398,841
営業収益	1,761,436	営業費用	3,245,705
営業外収益	1,959,958	営業外費用	153,136

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入		支 出	
科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
資本的収入	1,365,000	資本的支出	1,927,201
企業債	303,000	建設改良費	1,368,541
国庫補助金	820,000	企業債償還金	558,660
建設負担金	240,000		
他会計補助金	2,000		

金額は、消費税及び地方消費税を含んだ額となっています。

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額562,201千円は、過年度分損益勘定留保資金120,240千円、当年度分損益勘定留保資金114,522千円、減債積立金301,948千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額25,491千円で補てんするものとします。

(2) 令和4年度事業の経営方針

ア 流域関連市

金沢市ほか5市

イ 一日平均処理水量

86,241立方メートル

ウ 年間総処理水量

31,478,000立方メートル

エ 維持管理負担金単価

加賀沿岸流域下水道（梯川処理区） 57.1円（1立方メートル当たり）

加賀沿岸流域下水道（大聖寺川処理区） 91.0円（1立方メートル当たり）

犀川左岸流域下水道 45.0円（1立方メートル当たり）